

ずっと見てくる!? ミステリーアートをつくらう

ミステリーアートのつくり方

★☆☆☆☆

10分

準備リスト

- ダンボール(19cm×27cm以上) のり
- はさみ カッター
- カッターマット

つくり方



1 イラストの台紙と目の台紙を線にそって切り、イラストの目の部分をカッターで切りとります。



2 額の台紙をダンボールにはります。



3 線にそってカッターで切り、額をつくります。



4 目の台紙ののりしろの部分にのりをつけ、青い線にあわせてイラストの台紙をはります。



4 ののりしろにのりをつけ、上から額をかぶせるようにして額のうらがわにはります。



6 イラストの台紙がきれいにかーブするようにとのえます。



あそび方



かき飾った絵の前に立って、動いてみましょう。絵の中の人がずっと見つめてきます!



白い台紙に好きな額をかいてみましょう! 動物の顔でもおもしろいですよ。

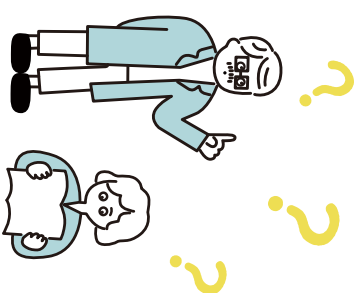
おしえて! ミツケ!

世界でいちばん有名な絵?

なぞ多き絵画『モナ・リザ』

ミステリーアートのモデルになっている絵は、およそ500年前に、イタリアの画家レオナルド・ダ・ヴィンチがえがいた『モナ・リザ』。絵のすばらしさはもちろん、美術館からぬすまれたり、絵にまつわるいろいろな“なぞ”が出てきたりしたことから、世界中で知られるように。いまでは“世界一有名な絵”とよばれています。

どんな“なぞ”かというと、たとえば、どこでえがかれた絵なのか「場所がわからない」。それに顔は、笑っているようにもおこっているようにも見えて「モデルの気持ちかわからない」。世界中の人が、これらの“なぞ”を解き明かそうと、いまでも研究をつづけています。



本物の『モナ・リザ』も目線がついてくる!?

右から見ても左から見ても、ずっと目が合う「ミステリーアート」、じつは本物の『モナ・リザ』でも同じことが起きるらしい...!?

フランスのルーヴル美術館に飾られている『モナ・リザ』を見た多くのお客さんは、“モナ・リザに見つめられた”気がするのです。この体験は、「モナリザ効果」と名づけられ、“本当にそんなことがありますのか?” いろいろな人が研究中。みなさんは、このうわさを信じますか?



「モナ・リザ」のレプリカ(本物に似せた絵)は、徳島県の大塚美術館というところで見られるよ。





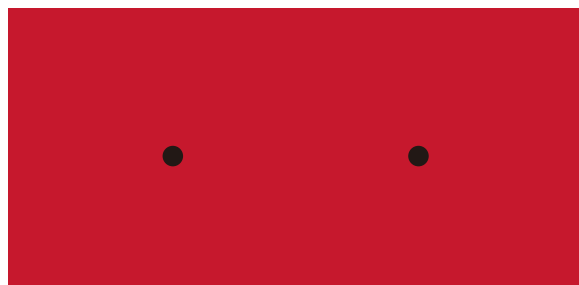
山折り / Mountain fold - - - - 切る / Cut - - - -

◀ ITTE
■ ITTE

谷折り / Valley fold - - - - - のりしろ / Paste ■

ダンボールの額のうらがわにはる

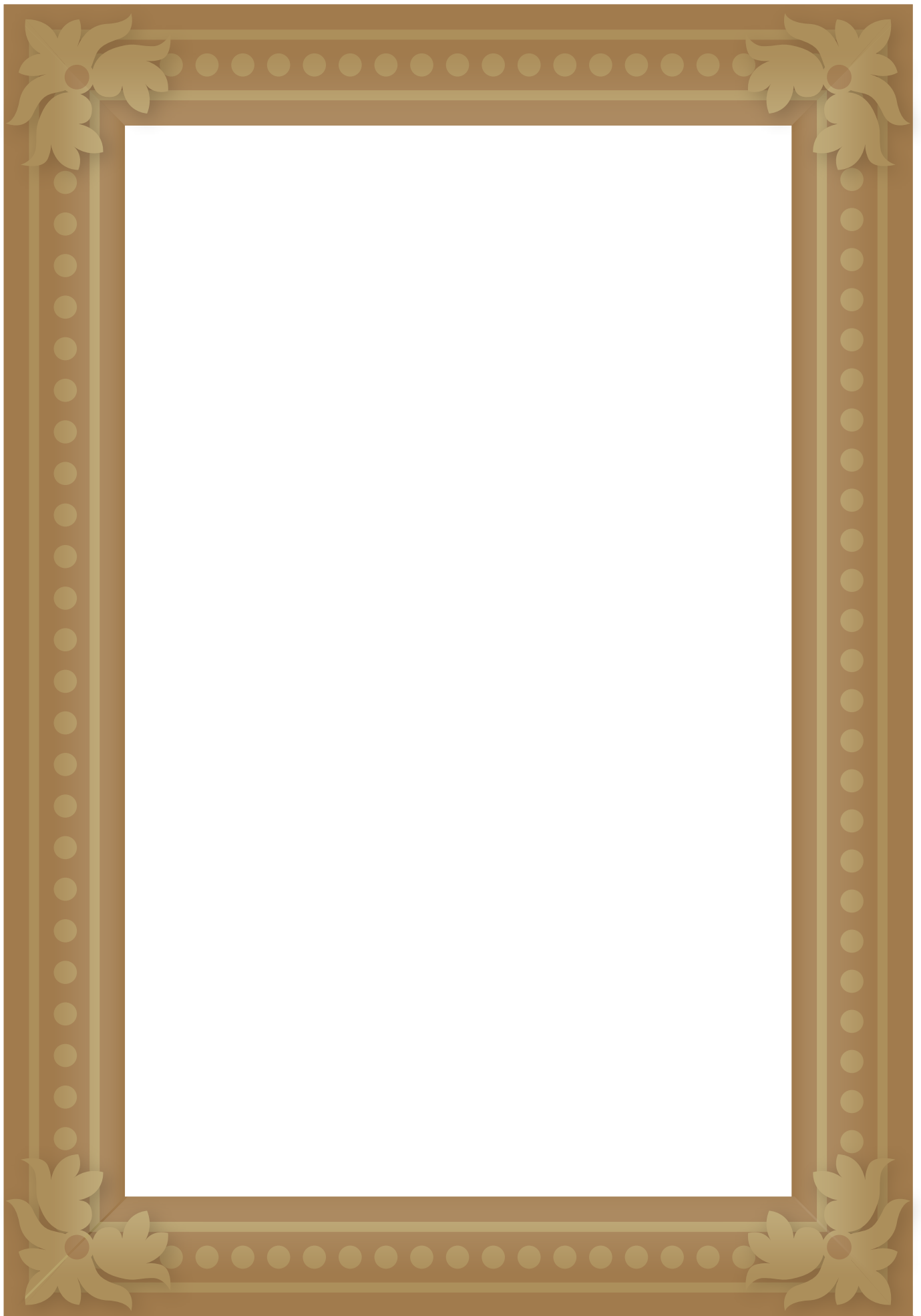
このラインにあわせて絵をはる



このラインにあわせて絵をはる

ダンボールの額のうらがわにはる

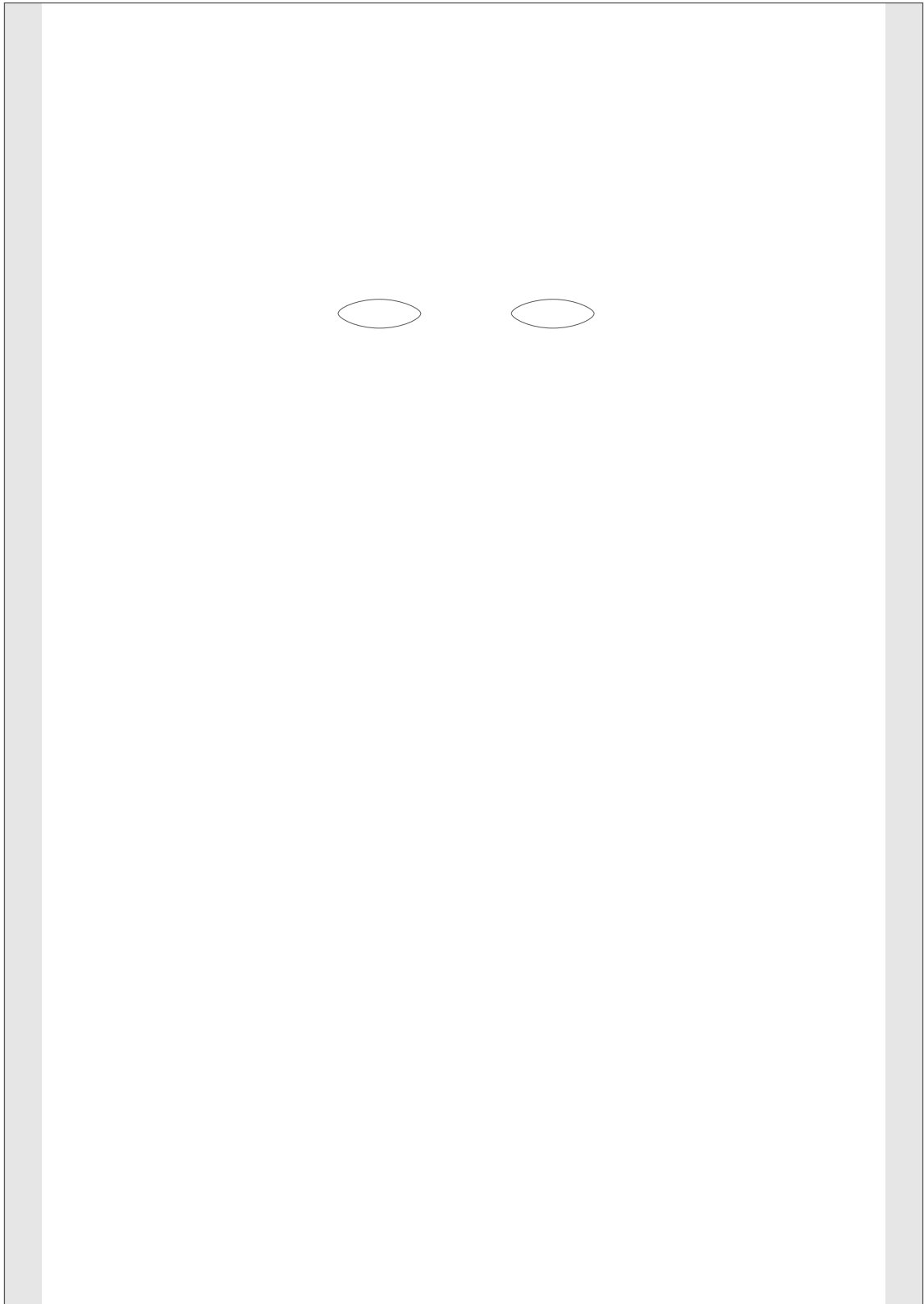




山折り / Mountain fold - - - - - 切る / Cut _____



谷折り / Valley fold - - - - - のりしろ / Paste 



山折り / Mountain fold - - - - - 切る / Cut ————



谷折り / Valley fold - - - - - のりしろ / Paste ■■■■■